

# 委員会報告

2018～2019 年度

NO. 1

第3回

委員会名

小児がん・糖尿病対策委員会

委員長名

L小林 幸栄

開催 日時	2018 年 11 月 9 日 金曜日 18 時 30 分～20 時 30 分					
開催 場所	武蔵野栄養専門学校					
出席 者	○	今井地区ガバナー	○	伊賀第 1 副地区ガバナー	○	進藤第 2 地区ガバナー
	○	FWT 東日本エリアリーダー	L	小川晶子		
	○	FWT 複合地区副コーディネーター	L	鈴木令子		
	○	FWT 地区コーディネーター	L	阿部 かな子		
	○	FWT 地区副コーディネーター	L	島田 光子		
	○	L小林 幸栄 委員長	○	L葛西 智子 委員	○	L石川 知恵子 委員
	×	L北澤 博子 委員	○	L中原 聡美 委員	○	L榎原 恵子 委員
		出席オブザーバー				
次 第	司会・進行 L石川 知恵子					
	1	委員長（開会）挨拶		L小林 幸栄 委員長		
	2	330-A 地区ガバナー挨拶		今井 文彦L		
	3	FWT 東日本エリアリーダー挨拶		小川 晶子L		
	4	FWT330A 複合地区コーディネーター挨拶		鈴木 令子L		
	5	FWT330A 地区コーディネーター挨拶		阿部 かな子L		
	6					
議 題	審議経過事項の概要					
	1	糖尿病食に関する講演				
	2	糖尿病食の試食会				
	3					
	4					
	5					
	6					
次回開催日時 場所	第 2 回 FWT（全体会） 2018 年 11 月 28 日（水） 13：30 分～					
	キャビネット事務局 大会議室					

作成者

L石川知恵子

議 題	審議経過事項の概要	
1	<b>糖尿病食に関する講演</b>	
	『糖尿病の治療と食事療法とは？』	
	講師 武蔵野栄養専門学校 管理栄養士 板垣 裕先生	
	資料をもとに ①「糖質0」と「糖質0」の違い	
	② 糖尿病の症状・原因など	
	③ 全身に起こる合併症について	
	④ 検査について、	
	⑤ 食事療法について	
	これからの糖尿病改善のポイント	
	・筋肉や骨の健康も意識して食事改善も	
	・食事と薬の相乗作用で治療効果をアップ	
	・筋肉をつけて血糖値が下がりやすい体質にする	
	・エネルギーの制限と減塩はどうすればいいのか	
	⑥ 日本国内での糖尿病の脅威とは？	
	・ 2016年糖尿病実態調査	
	糖尿病が強く疑われる人約1000万人	
	総人口15%、約2,000万人の糖尿病予備軍	
2	<b>試食会</b>	
	別紙資料をもとに『糖尿病のお弁当レシピ』8品の料理の試食が行われた	
	① 栗と雑穀入りご飯	
	② めかじきのカレー風味焼き	
	③ 牛肉とパプリカのオイスター炒め	
	④ いかと海老団子のふわふわ焼き	
	⑤ かぶと野菜の煮物	
	⑥ もやしとほうれん草のマヨネーズ和え	
	⑦ 植物繊維たっぷりんの根菜汁	
	⑧ 柿とキウイのヨーグルトゼリー	
	・ 大変工夫された料理で参加者より「美味しい」との声、	
	・ 質疑応答では活発な質問に講師より丁寧なお答えをいただき、和やかな雰囲気の中終了した。	
	・ 本日のレシピはライオン誌に記載いたします。	
	・ 3月のキャビネット会議事前に行われた本日の試食体験は委員会にとって大変有意義であり、今後の活動の参考にしていきたい。	
3	<b>会計報告</b>	
	収 入	
	参加費	17,000 (1,000円 X 17名)
	ワンコイン募金より	21,600
	合計	38,600
	支 出	
	講師・助手費用	25,000
	試食代金	13,600 (800円 X 17名)
	合計	38,600
4	<b>補足事項</b>	
	・ 小林委員長より出席委員に「まるごとわかる糖尿病」読本が配布された。	
	以上	